

個人様用

インターネット以外でのお手続き
を希望される方や企業様から
のご寄付も募集しております。



京都府ふるさと納税型クラウドファンディング

iPS細胞技術の 実用化に向けて

目標金額：2,200万円

募集期間：2025年10月1日（水）～2025年12月31日（水）

iPS細胞による再生医療等の技術開発応援プロジェクト

プロジェクト概要

難病等に苦しむ世界中の人々が待ち望むiPS細胞技術の未来を拓くため、京都府・iPS財団が一体となり、**全国の皆様から寄付を募るプロジェクト**です。

頂いた寄附金は、(公財)京都大学iPS細胞研究財団（iPS財団）への支援や様々な社会課題の解決を図る事業に活用されています。

こうしたiPS細胞技術の実用化をはじめとする人類の課題解決に向けた取組を、前進させるため、今年度も寄附を募ります。全国の皆様からの温かいご支援を心からお願い申し上げます。

寄付金の使い道

- (1) iPS細胞技術を活かした再生医療等の推進、関連産業の振興
＜（公財）京都大学iPS細胞研究財団への支援＞
- (2) 様々な社会課題の解決に取り組むスタートアップ企業等への支援
＜（一社）京都スマートシティ推進協議会を通じた支援＞

QRコードよ
りご寄付いた
だけます。



ご寄付の申込方法

種別	受付	申込方法
ふるさと納税	個人	クラウドファンディング 寄付サイト：ふるさとチョイス（URL： https://www.furusato-tax.jp/gcf/4298 ）よりお申込み願います。 →上部のQRコードを読み取っていただくと、お申込ページにアクセスできます。
	企業	振込（銀行・郵便局） 以下まで、お問い合わせください。 京都府 商工労働観光部 産業振興課 イノベーション推進係 TEL：075-414-4853 E-mail: sangyoshinko@pref.kyoto.lg.jp →件名（寄付・iPS）、本文（名前＊漢字/カナ、住所、電話番号）のご記載をお願い致します。

個人様において、インターネット以外でのお手続き（振込）を希望される方は
2025年12月19日（金）正午までに上記のお問い合わせ先へご連絡願います。

(公財) 京都大学iPS細胞研究財団について



iPS財団（理事長：山中伸弥）は、「最適なiPS細胞技術を、良心的な価格で届ける。」を理念とし、iPS細胞を用いた再生医療の実用化に向けて日々活動しています。

iPS細胞のような新しい技術を使った治療法を届けるには、企業が実用化していく必要がありますが、その研究開発には膨大な時間とコストがかかることが課題となっています。

こうした課題に京都府は、iPS財団の活動を応援することで、全国のiPS細胞関連の研究開発を加速化させ、iPS細胞を用いた再生医療、創薬など臨床応用の早期進展を促進します。

京都のバイオベンチャーによるiPS細胞の実用化に向けた取組例

Hilung株式会社

ヒトiPS肺細胞で「すべての人に健やかな呼吸を」

肺炎、肺がん、薬剤性肺障害などの呼吸器疾患で苦しむ多くの方を救うため、「ヒトミニ肺」を量産。

1円玉サイズの「ヒト肺シミュレーター」によって、肺の病気の研究や治療薬候補の探索を迅速かつ正確に行うことができ、当社の「iPS肺細胞」は感染症研究や難治疾患創薬、抗がん剤安全性、吸入・空気環境毒性評価において、世界の最前線で活躍中。



株式会社Arktus Therapeutics

ヒトiPS軟骨細胞で膝の再生に挑む

膝の痛みなど、膝に関する悩みを抱えている方は、先進国では約4人に1人いる。

こういった方を救うため、他家iPS細胞から立体的な構造を有する軟骨の作製に成功。日本だけで約1,000万人の患者がいる変形性膝関節症に対して治療を予定している。

これまでの再生軟骨製品では困難であった部位や広い面積の損傷も治療可能な製品の開発を進めている。



リバーセル株式会社

iPS細胞やES細胞から、がん細胞やウイルスを殺すキラーT細胞を作製

独自技術（特許取得）を用いて、多能性幹細胞（iPS細胞/ES細胞）から、高品質なキラーT細胞を作製し、がんやウイルス感染症に新しい治療法「他家再生キラーT細胞療法」を提供する。



患者さん自身の細胞を用いる自家免疫細胞療法と比較して、患者さんの負担が少なく、短時間・低コスト・安定品質の治療法を実現する。

1日も早く患者さんに届けるため臨床試験の準備を進めている。

プロジェクトの詳細について

下記URL（ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」）から、プロジェクトの詳細・ご寄付申込ができます。 <https://www.furusato-tax.jp/gcf/4298>

ガバメントクラウドファンディングとは？

使い道に共感しふるさと納税を利用して行うクラウドファンディング

ガバメントクラウドファンディング（GCF）とは、ふるさとチョイスがふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディングです。

自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みです。



ふるさと納税とは？

「あなた」と「ふるさと」をつなぐふるさと納税

ふるさと納税とは、ふるさとや応援したい自治体に寄附ができる制度のことです。手続きをすると、所得税や住民税の還付・控除が受けられます。

ふるさと納税は、自分の選んだ自治体に寄附を行うと、**控除上限額内の2,000円を越える部分**について税金が控除されます。



QRコードよりご寄付いただけます。



<お問い合わせ先> 京都府 商工労働観光部 産業振興課

TEL:075-414-4853 FAX:075-414-4842 Email:sangyoshinko@pref.kyoto.lg.jp

（メールの際、件名を（寄附・iPS）、本文に名前（漢字/カナ）、住所、電話番号を記載の上、ご連絡願います）

京都府 商工労働観光部 産業振興課